

令和7年6月 定例教育委員会 会議録

- **開催日時** 令和7年6月9日(月) 午前10時00分 から 午前11時10分
- **開催場所** 長井市役所 2階 庁議室
- **出席者** 委員 土屋正人教育長、平田史彦教育長職務代理者、鈴木奈美委員、長沼真知子委員
事務局 竹田洋教育次長、高世潤教育総務課長兼給食共同調理場長、黒澤美紀学校教育課長、風間陽一地域づくり推進課補佐兼生涯学習推進室長、渋谷和志観光文化交流課長、菊地千賀健康スポーツ課長、長澤春香教育総務係長

○ 会議次第

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 日程報告

i 教育長及び各課日程報告

ii その他事務報告

日程第3 付議事項

①議案第6号 長井市指定管理者候補選定委員会規程の一部を改正する訓令の制定について

②議案第7号 長井市学校給食運営委員会委員の委嘱について

日程第4 協議・報告事項

①特別天然記念物「カモシカ」の滅失届について

②令和6年度長井市教育委員会 重点施策の取り組み内容と評価

日程第5 その他

1 次回の定例教育委員会の開催について

日時(案): 令和7年7月8日(火) 午前10時00分

会場(案): 庁議室

○ 会議の概要

■日程第1 会議録署名委員の指名

教育長は平田史彦教育長職務代理者を指名し、出席委員から承認された。

■日程第2 日程報告 i 教育長及び各課日程報告

教育長及び課長等による日程等の報告後、教育長は質問、意見を求めたが、質問等は無かった。

■日程第2 日程報告 ii その他事務報告

教育長は各課長等に報告すべき事項があるか尋ねたが、各課長等からの発言は無かった。

■日程第3 付議事項 ①議案第6号 長井市指定管理者候補選定委員会規程の一部を改正する訓令の制定について

教育総務課長による説明後、教育長は質問、意見を求めたが、質問等が無く、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

■日程第3 付議事項 ②議案第7号 長井市学校給食運営委員会委員の委嘱について

給食共同調理場長による説明後、教育長は質問、意見を求めたが、質問等が無く、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

■日程第4 協議・報告事項 ①特別天然記念物「カモシカ」の滅失届について

観光文化交流課長による説明後、教育長は質問、意見を求めたが、質問等が無く、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

■日程第4 協議・報告事項 ②令和6年度長井市教育委員会 重点施策の取り組み内容と評価について

各課長、補佐による説明後、教育長は質問、意見を求めた。

委員 (3)安全でおいしい給食の提供、②食育・地産地消の推進①について、「重点化」との評価ですが、長井市がこれだけ食に力を入れていることについて、どのくらい市民の方に伝わっているのでしょうか。個人の印象ですが、一般の方は、無償化しているから素晴らしい等と捉えがちだと感じます。市からの補助があるのはお便り等で把握されていると思いますが、少しの金額の補助だと捉えられがちです。これだけ食育に力を入れているのだ、ということをもっとアピールしても良いのではないかと思います。

教育長 市報やあやめ Repo 等で、もっと施策が伝わる手立てが必要なのかもしれません。ご意見ありがとうございます。

委員 生涯学習部分について、児童生徒数が少なくなっているため、参加者が少なくなっていくのはしょうがないと思いますが、イベント回数についても、10年前と同じ回数を続けていくことも難しいことではないか、また、スタッフの数も、10年前と同じ人数を揃えていなければならないという考えも違うのではないかと思います。各地域の特色を活かして、しかし「各地域ならではの」に拘ることなく合同開催の機会を増やせば、コミセン主事の負担も減りますし、子どもたちの参加人数が増えることにも繋がるのではないかと思います。

委員 OOはこの地区、という考え方はとても大事だと思います。ただ、その地区に行かないと学べない、触れられないのはもったいないと思います。他の地区でやっている、自分の興味のあるイベントに参加しやすくするには、保護者送迎ではなくスクールバスで送迎をするか、自分の近くの地区でやってもらうか、どちらかです。それぞれの地区特有の事業を他の地区でぐるぐる回してやって

みるのも面白いと思います。この地域だから学べる、ということを残すのも大事かと思しますので、調節してやってみてほしいと思います。

委員 中学生のスポーツ・文化活動の地域連携について、地域クラブが中体連県大会に出場する際に、市から補助をもらうためにはどのような手続きが必要なのでしょうか。

学校教育課長 中体連に出場するためには、中体連への登録を各地域クラブでしていただく必要があります、県大会に出場が決まった段階で登録者から市へ申請していただく流れになっています。

教育長 どこまで補助をするのかは、細かい部分もあるので広域的に話をしていく必要があります。また、花スポの進展が非常に重要です。来年からは文化協会にも働きかけて地域展開を進めていきたいと考えていますが、受け止め方と受け皿がどうなるのか、不安があります。

観光文化交流課長 文化協会は今年度から事務局長が変わられました。今後も協会とも協議して、積極的に関わっていただけるように依頼をしていきたいと考えています。

教育長 地域に展開できないと成り立たないので、共有しながら進めないと子供たちが困ります。調整等よろしくお願ひしたいと思います。

その他に質問等は無く、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

■日程第5 その他 1 令和7年度長井市の教育の目標値について

教育総務課長による説明後、教育長は質問、意見を求めた。

委員 給食が好きな子供の割合、学校給食の農産物使用割合について、現状値で既に目標値を達成しているため目標値の更新が必要でないか、と市議会議員から意見があった、とのことですが、特に「給食が好きな子供の割合」の目標値は小学校92%、中学校95%であり、小学校を95%にしても良いのではないかとはいいます。しかし、目標値を上げることによる意味を考えると、100%を目指して、給食が好きな子供が100%になれば良いものでもないと思っています。この味は好まない、という子供もいるし、味を強制することにもなりかねません。

委員 アレルギーでもなく、どうしても食べられない食材がある子も多いと思うので、100%を求めなくても良いし、食に関わるものは強制するのはおかしいと思います。目標値があって、それを現時点で超えられていて良かった、という評価で良いのではないのでしょうか。十分高い目標値だと思っていますし、それを超えられていることが素晴らしいと思います。

委員 この目標値は昨年度、教育振興計画の策定時に令和10年度を見越して5年間継続するものとして設定したもので、超えたから目標を改めましょう、という性格のものではないことを説明する必要があるのではないかと思います。令和10年度の目標を定め、それに合わせて施策を決定し、1年毎に見直しをし

ながら進めています。目標値を超えたものはどのような手立て、施策が有効だったのかを検証し、届かなかった場合は何を改善する必要があるのか検討することが大切です。現時点で目標値を超えたから再設定する、ということは、ゴールがどんどん前にいってしまうことにもなるので、単年度の目標ではないことも考慮し、変えない方がよいのではないかと思います。

教育長 特に「給食を好きな子供の割合」については、頑張って食べなさい、美味しかったでしょう、と押しつけるようにしたいものではなく、質と幅とを満たすことが目的なので、教育委員会としては、目標の再設定はせず、この目標値で適当だと返したいと考えます。地産地消の推進については、2,000食分の提供必要ということもあり、これが上限です。目標値を上げたからといって実現できるものではありません。こちらはこのままの数値としたいと思います。

委員 他にも目標値を超えている項目があると思いますが、この2か所だけに目標の更新が必要、との意見があったのでしょうか。

教育長 その他の項目については指摘はなく、この2項目だけでした。

■日程第5 その他 2 次回の定例教育委員会の開催について

教育総務課による説明後、次回の定例教育委員会は案のとおり開催することで決定した。

以上をもって11:10、6月の定例教育委員会を閉じた。

会議録署名

教育長

土屋 正人

委員

平田 史彦